



# 春里中学校

学校だより 令和6年度 2月号

TEL 048-683-3458

FAX 048-683-8979

学校教育目標

自ら学ぶ生徒  
思いやりのある生徒  
健やかな生徒

## 受験勉強のお供はココアでした

校長 小倉 弘一

真冬を過ぎた頃に咲く椿<sup>つばき</sup>は、別名「耐冬花<sup>たいとうか</sup>」と  
います。寒風に耐えながら真紅の小ぶりの花を凛<sup>りん</sup>  
と咲かせる椿は、潔<sup>いさぎよ</sup>ささえ感じます。ところが、  
俳句で使う際の季語は春です。文字通り、春を告げ  
る樹木ということなのでしょう。

さて、中学3年生は今、受験勉強の真ただ中  
です。正念場を迎えた受験生の中には、不安感やプレ  
ッシャーを、凍<sup>い</sup>てつく冬の寒さのように感じている  
人もいるかもしれません。

私は、中学3年生の受験期を迎えるまで早寝の習  
慣があり、深夜まで起きている機会はほとんどあり  
ませんでした。しかし、高校入試に向け、受験勉強  
をするようになると、稀<sup>まれ</sup>に日をまたぐ機会も増えました。

そんな折<sup>おり</sup>、眠気と闘いながら勉強にいそしむ際の息抜きの方法として出逢っ  
たのは、温めたミルクで作るココアでした。

静寂<sup>せいじゃく</sup>に包まれた住宅街の夜半に、自宅のベランダから、遠く光る大宮駅方面  
のネオンを眺めつつ、温かいカップを両手で包んで、少しずつ啜<sup>すす</sup>りながら飲ん  
だココアの味を今も覚えています。その瞬間だけは、不思議と受験や将来への  
不安が霧消<sup>むしょう</sup>していくような気がして、この受験勉強の合間の息抜きは、私にと  
って大切なひと時でした。受験シーズンを迎え、そんなことを懐かしく思い出  
しました。

受験生の皆さん、君たちを支える友達や保護者や先生方は、ココアのような  
温かい気持ちで、応援していますよ。



春岡中央公園に咲く椿の花

本校の学校ホームページの「今週の1枚」のコーナーにて、本校生徒の  
学校教育活動の様子を写真入りで紹介しています。おおむね一週間に  
一回程度のペースで更新しています。是非ご覧ください。



※因<sup>ちな</sup>みに、椿という字は漢字ではなく、日本で作られた文字（国<sup>こくじ</sup>字）で、万葉集にも記載されています。